

一般医療機器

器50開創又は開孔用器具
開孔器

JMDN35517000

クスコ

【警告】

- 本製品を曲げ、切削、打刻（刻印）等の二次的加工（改造）することは、折損等の原因となるので絶対に行わないこと。

【形状・構造及び原理等】

- 本製品はステンレス鋼製であり、形状は下記のものがあります。

SSS・SS・S・M・L

（代表的な外観）



（材質）
ステンレス鋼

（原理）
手持ち部を操作することにより先端が開閉し、開口部を両側に押し開くことができ、ハンドル下部のナットを締めこむことにより、開度を保持することができる。

【使用目的又は効果】

- 人体の膣を開孔し、内視、検査、診察、治療に用いる。

【使用方法等】

- 使用前に洗浄、滅菌してください。
- 洗浄方法 仮洗浄にて汚れを落としたあと、超音波洗浄等により異物を完全に除去し、乾燥してください。
- 滅菌方法 各医療機関により確認され、検証された滅菌条件で行ってください。
- 使用後付着している血液、体液、組織、及び薬品が乾燥しないうちに、速やかに消毒液等に浸してください。
- 再滅菌して使用する際も上記の方法を参照してください。

＜使用方法に関連する使用上の注意＞

- 使用前、使用中に係らず本体に汚れ、キズ、ひび、変形等の不具合が認められた場合には使用を取りやめてください。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

- 使用目的以外の目的で本製品を使用しないでください。
- 本体に衝撃を与えないよう取扱いには十分に注意してください。
- 塩素系及び要素径の消毒液は、腐食の原因となるので使用を避けてください。使用中に付着したときには、直ちに水洗いしてください。

【保管方法及び有効期間等】

- 貯蔵・保管にあたっては、洗浄した後、腐食を防ぐために保管期間の長短にかかわらず必ず乾燥をしてください。
- 滅菌済のものを貯蔵・保管するにあたっては、再汚染を防ぐため清潔な場所に保管するとともに、有効保管間の管理をしてください。

【保守・点検に係る事項】

- 使用後は、職業感染防止の為に洗浄・消毒してください。
- 汚染除去に用いる洗剤は、洗浄方法に適したものを選択し適正な濃度で使用してください。
- 洗浄装置（超音波洗浄装置、ウォッシャーディスインフェクタ等）で洗浄するときは、ラチェット部等の可動部分は開放して、汚れが落ちやすいようにバスケット等に収納してください。
- 洗剤の残留がないように十分にすすぎをすること、浄化水（濾過、蒸留、脱イオン化等）を用いることを推奨します。
- 洗浄後は、腐食防止のために、直ちに乾燥してください。
- 可動部の動きをスムーズにするために、水溶性潤滑剤を塗布することを推奨します。
- 使用（滅菌）前に、汚れ、傷、曲り、ラチェット部の損傷可動部の動き等に異常がないか点検をしてください。
- 点検後、セット、包装をし、高圧蒸気滅菌をしてください。なお、滅菌のためのセット、包装にあたっては、ラチェット部等の可動部は開放し、確実に滅菌が行われるように配慮してください。
- 強アルカリ/強酸性洗剤・消毒剤は、器具を腐食させる恐れがあるので、使用しないでください。
- 金属たわし、クレンザー（磨き粉）等の使用はしないでください。本製品表面の損傷、傷付きの原因になります。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元



翼工業株式会社（添付文書の請求先）
〒116-0003 東京都荒川区南千住3-11-3
TEL 03-3807-5151

外国製造所(国名)

ツバサ インダストリー パキスタ（パキスタ）
TSUBASA INDUSTRY PAKISTAN